

## 摂津市教育委員会会議録

開催日時 令和7年3月19日(水) 午後1時30分開会  
午後2時30分閉会

開催場所 摂津市役所 301会議室

### 付議事件

議案番号	件名	審議結果
5	摂津市教育委員会表彰対象者選定の件	承認
6	摂津市教育委員会産業医委嘱の件	承認
7	摂津市教育センター教育相談専門員委嘱の件	承認
8	教育財産取得に係る協議の件	承認
9	令和7年度摂津市教育推進プラン策定の件	承認

番号	件名
1	事業実施に伴う後援名義の使用承認について
2	令和6年度大阪府中学生チャレンジテストの結果について
3	令和6年度摂津市学力定着度調査の結果について
4	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
5	令和6年度2月までの問題行動等報告について
6	令和6年度2月までの問題行動等具体的事案及び追跡報告について
7	各課事業日程報告について

教 育 長 教育長職務代理者 委 員 委 員 委 員	若狭孝太郎 福元 実 大矢優子 藤村裕爾 榊 奈津子	教育総務部長 教育政策課長 教育総務部副理事 兼学校教育課長 学校教育課参事 (教育指導担当) 学校教育課参事 (教職員人事担当) 教育支援課長 生涯学習課長 学校教育課長代理 教育支援課長代理 教育政策課長代理 教育政策課係員	安田信吾 小西 仁 河平浩一 田中大介 羽田行伸 武田進介 千葉 郁子 樋口 三花 濱岡 徹 藤原崇裕 末永 侑希	こども家庭部長 こども政策課長 こども家庭相談課長 保育教育課長 保育教育課参事 こども家庭部副理事 兼出産育児課長	大橋徹之 飯野祐介 古賀順也 湯原正治 中川資子 松田 紀子
--	--	---	---	--	---

教育長	<p>ただいまから令和7年第3回教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の署名委員は藤村委員です。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、付議事件が5件、報告事項が7件ございます。まず、本日の議事進行についてお諮りいたします。</p> <p>議案第5号および報告事項(6)につきましても、会議を公開することで個人が特定される恐れがございますので、関係法令の規定によりまして、秘密会として行いたく存じます。したがって、まず議案第6号から報告事項(7)まで進み、暫時休憩を取ります。その後、秘密会を宣言し、報告事項(6)、最後に議案第5号の順に進めたいと思います。皆様、ご異議ございませんか。</p>
全委員	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>異議なしとのことですので、本日の議事進行につきましては、ご説明したとおり進行いたします。</p> <p>それでは、まず議案第6号「摂津市教育委員会産業医委嘱の件」について、教育政策課から説明をお願いします。</p>
教育政策課長	<p>[摂津市教育委員会産業医委嘱の件について説明]</p>
教育長	<p>説明が終わりましたが、ご質問、ご意見ございましたらお願いします。</p>
大矢委員	<p>先生には、民生委員の研修の時にお話を伺ったことがあり、とても良かったので、このままぜひ継続していただきたいと思います。</p>
教育長	<p>他にご意見・ご質問等はございますか。ご質問等が無いようですので、議案第6号「摂津市教育委員会産業医委嘱の件」について原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。</p>
全委員	<p>異議なし。</p>

教育長	異議なしとのことですので、議案第6号「摂津市教育委員会産業医委嘱の件」については承認いたします。
教育長	続きまして、議案第7号の審議をいたします。議案第7号「摂津市教育センター教育相談専門員委嘱の件」について、教育支援課より説明をお願いします。
教育支援課長	[議案第7号 摂津市教育センター教育相談専門員委嘱の件について説明]
教育長	説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問はございますか。ご質問等が無いようですので、議案第7号「摂津市教育センター教育相談専門員委嘱の件」について原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。
全委員	異議なし。
教育長	異議なしとのことですので、議案第7号「摂津市教育センター教育相談専門員委嘱の件」については承認いたします。
教育長	続きまして、議案第8号の審議をいたします。議案第8号「教育財産取得に係る協議の件」について、生涯学習課より説明をお願いします。
生涯学習課長	[議案第8号 教育財産取得に係る協議の件について説明]
教育長	説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問はございますか。
教育長職務代理者	旧一津屋公会堂は、実際に今使われているのですか。
生涯学習課長	年に2～3回使用されています。
教育長職務代理者	客席などあたりすると思うのですが、かなり老朽化しており、今後の補修費用等については見込まれていますか。

生涯学習課長	<p>公式には大正2年建築の木造で、100年以上が経過しており、かなり老朽化は進んでいます。令和6年度に耐久性診断を実施しておりまして、結果は3月中に出ますが、中間報告では、割としっかりした建物であるとの評価でした。昔の学校のような建て方をされており、屋根や下地がしっかりしているようです。アリなどの虫の被害はありますが、それについては木材の入れ替え等の方法があり、かなり保存状態はいいと聞いております。</p> <p>今後どのように保全をしていくかについては耐久性診断の結果を待ちまして、その際には今後の補修等の提案もいただきますので、今後の利活用に関しては、庁議等も踏まえ検討してまいります。</p>
大矢委員	他に摂津市指定の有形文化財はありますか。
生涯学習課長	明和池の発掘調査で出土した「馬具」が指定されています。
教育長	<p>他にご意見・ご質問等がございますか。それでは、ご意見・ご質問等が無いようなので議案第8号「教育財産取得に係る協議の件」について原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。</p>
全委員	異議なし。
教育長	<p>続きまして、議案第9号の審議をいたします。議案第9号「令和7年度摂津市教育推進プラン策定の件」について、教育政策課より説明をお願いします。</p>
教育政策課長	[議案第9号 令和7年度摂津市教育推進プラン策定の件について説明]
教育長	説明が終わりましたが、何かご意見・ご質問はございますか。
藤村委員	<p>修正意見の反映に感謝します。11ページの学力向上推進事業で「通室生徒数の増加」を狙うなら、その評価指標が必要です。また、「児童生徒」の文言の統一はされた方がよいかなと思います。</p>

次に、指標の2番目ですが、指標名の文章を前後入れ替えた方がいいと思います。

それから15ページ、「拠点校方式」という文言には注釈があってもいいと思います。

28ページ、「学びを活かす人づくり」の16番「多様な主体による指導者の育成」の成果指標が補助金の執行率なのは違和感があります。活動実態、例えば育成人数やボランティアリーダーがどれだけ参加したかなどの指標が必要ではないかと感じました。

次に、「講座などをきっかけとした仲間づくり、絆づくりを進め」とありますが、この講座は生涯学習大学のことを示しているんですね。だとすると、どれだけの人がこの講座を受講されたのかがわかればいいなと思います。

学校教育課参事  
(教育指導担当)

SUNSUN 塾に関しては通室生徒数の増加は必要なことだと思いますので、指標化についても今後検討してまいります。

部活動の拠点校化も含め、文言修正や注釈の追加は反映してまいります。

生涯学習課長

指導者育成の指標については、様々な団体が含まれていまして、共通した指標が難しいところです。現状は補助金執行率ですが、活動実態が見える指標を今後検討します。

藤村委員

この間も指標については話をさせていただきましたが、担い手としてどれだけの人に関わっているのか、各団体も指標として出していくというのが大事だと思います。

榊委員

指標が「補助金執行率」というのは取組に対して違和感があります。「取組」という言葉の削除等の工夫はできませんか。

生涯学習課長

ご指摘のとおりだとは思いますが、推進プラン全体のレイアウトに影響しますので、今後検討させていただきます。

教育長

ご意見としてあった文言修正等は反映可能ですか。

教育政策課長	可能な限り反映し、指標の見直しにつきましては、今後、検討いたします。
教育長	他にご意見・ご質問等はございますか。それでは、ご意見・ご質問等が無いようなので議案第9号「令和7年度摂津市教育推進プラン策定の件」について、文言等に軽微な一部修正はございますが、修正も含め原案どおり承認することにご異議ございませんでしょうか。
全委員	異議なし。
教育長	続きまして、報告事項（1）「事業実施に伴う後援名義の使用承認について」、教育政策課より説明をお願いします。
教育政策課長	[事業実施に伴う後援名義の使用承認について説明]
教育長	説明が終わりました。何かご意見・ご質問等はございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。報告事項（2）「令和6年度大阪府中学生チャレンジテストの結果について」、学校教育課から説明をお願いします。
学校教育課参事 （教育指導担当）	[令和6年度大阪府中学生チャレンジテストの結果について説明]
教育長	説明が終わりました。何かご意見・ご質問等はございますか。
榊委員	これは大阪府内のチャレンジテストの結果ですね。全国の中学生を対象にしたテストなどはあるのでしょうか。
学校教育課参事 （教育指導担当）	チャレンジテストは大阪府で実施しているもので、全国と比較するものとなると、全国学力・学習状況調査になります。
榊委員	では、大阪府自体が全国の中でどれぐらいの位置づけなのかな

と、大阪府の全国での位置づけを見た時に、摂津市は其中でも平均より少し下という認識だとすると、どうするればよいのかという考え方をしていただければと思います。

大矢委員

非認知能力についてですが、大きく「ねばり強さ」、「新しいことへのチャレンジ」、「人とのつながり」など大きく分けると3つの要素があると思います。人それぞれ得意・不得意があるというのも聞いていますが、難しいことがあってもあきらめないというのが大阪府の中では弱いけれど、他の非認知能力でカバーしていけると思っています。「人とのつながり」が強い人は友達と一緒に勉強することができるだろうし、「新しいことにチャレンジ」することが得意な人は、そのような気持ちをもって取り組むことができると思います。このようなことも考慮しながら取組を進めてもらえればと思います。

藤村委員

平成19年に全国学力・学習状況調査が行われたときに、大阪府は下から5番目ぐらいでした。結果としてこれでいいとは思わないし、もっと向上してほしいと思いますが、ずいぶん色々な努力をして摂津市は向上してきたなと思います。学力形成の要因はとても複雑で、様々なことが結果として平均点に結びついていく。

私がこの間、摂津市教育委員会の取組を見てきました。課題に対して正対した取組をされてきたとは思いますが、さらなる努力をお願いしたいと思います。

教育長

アンケートで、タブレットの使用率が高くなっている。それを利用して意見交換や情報共有をしているという結果が出ていますが、そのコメントで、情報を整理してまとめる力が成果として出ているというのはそのとおりだとは思いますが、自分の考えを的確に伝える力が伸びている、本当に言っているものかどうかなどですが、ICTを利用した情報共有が参照にしているのは、それぞれが書いた思いや考えを共有しているのであって、直接対面的に、自分の考え、感情、声の大きさ、身振り手振りを含めてしっかりと伝えていく表現力とは違ったものだと思います。あくまで、ICTを利用した授業が増えていることは評価もできるが、危険性も含んでいるという認識

は忘れないでおかないといけないと思っています。中身が大事であって、どのように意見交換や情報共有しているのかを確認してもらいたいと思います。

他に何かご意見・ご質問等がございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。報告事項（3）「令和6年度摂津市学力定着度調査の結果について」、学校教育課から説明をお願いします。

学校教育課参事  
（教育指導担当）

[令和6年度摂津市学力定着度調査の結果について説明]

教育長

説明が終わりました。何かご意見・ご質問等がございますか。

教育長職務代理人

摂津市は理科に課題がある。学校はこの調査結果も持っていると思うが、例えば教科研究がすごくできていて、仮説をしっかりとてて実験をやっている学校は理科の結果もいいという話があったが、そのような授業展開を他の学校に伝えられているのか。理科で頑張っている学校があるなら他校へも波及していかないとつたいない。旧態依然の授業のまま続けている学校も出てくると思うので、教育委員会としてもさらに取り組んでもらいたい。

学校教育課参事  
（教育指導担当）

好事例について、教育委員の皆様にもお示しする、ホームページで公表するだけでは本当の意味での波及はなかなか難しい。学力の担当者会議を好事例のある学校で実施し、実際の授業を見てもらう機会を設けていきたいと考えています。

理科については、過去の調査からも課題であると捉えております。そのような中で、なぜ結果につながらないのか、好事例のある学校はどこなのか分析を進めております。例えば教科専科として取り組んでいる学校であれば上昇しているのか、上昇している先生の授業というのはどうなのかなどを分析しており、先ほどの仮説をしている学校の例で言うと、その学年は理科以外も非常にいい成果が出ている。じゃあ授業だけの話なのかというと、学年の中での授業の交流として、「授業をこうしたい」とか「このように授業改善をしている」とか互いに切磋琢磨している。そしてそれを他の学年に

普及させようとしている。今、理科だけで申し上げましたが、そのような背景がありますので、あくまで授業力向上として個の資質を高めるということも必要ですが、一方で職員同士をつなげて、学校としての力に変えていくといった仕掛けも必要だと思っています。

藤村委員

色々分析されたり、現場の声を吸い上げたりしていますが、なぜ結果が出ないのか、という現場の先生の意見も出てきていますか。どこに原因があるのかという分析はされていますか。

学校教育課参事  
(教育指導担当)

理科のいい授業を進めるためには、しっかりとした実験の準備であるとか、事前準備がいかにかできるのかが非常に大きいと思います。そのためにも教科担任制で教科専任で時間があったりとか、実験の意味として、単純な色に変化するのを説明するだけではなく、子どもたちになぜだろうと思わせる仕掛けが必要だと思います。現場からは準備にかける時間が充分ではないという声もあります。

藤村委員

それは非常に大事だとは思いますが、他にないのでしょくか。毎年理科が課題としてあげられて、教育委員会でも議論しています。良いか悪いかという課題だけではなく、どこに課題があるのかということだと思ひます。実験の回数、教科書読んだら終わっているとか、何が原因かということをはつきりさせてほしい。「理科専科」、「実験の準備」ということで終わってほしくないのをお願いした。

あと、英語も5ポイントぐらいチャレンジテストで差が出ています。1年生ではそうでもないが、英語は2年生になると、極端に上位層が減ります。これはなぜなのか、どう手をうつのか。

他の教科はずいぶん上昇してきましたが、この2教科はなかなか改善しにくいところなので、もう少し力を入れて、なぜなのか、どうしたらいいのかということをしつかりと議論してほしいと思ひます。

教育長

中学校の英語は、英語の専門性をもった先生が教えられての結果、小学校の場合は専科という配置はありますが、免許上それを直接担当する先生はいないので、先生の「教えにくさ」というか、苦手な教科なども実際お聞きできればなと思ひます。何かの形で

現場の声を聞きたいなと思っています。あるいは、指導者側ではなく、環境的に理科が苦手な子どもたちはいないのかなど、現場の肌感覚も含めて、ご意見も集約できればと思っています。

大矢委員

理科とか英語は、最初から興味を持っている子どもは少ないと思う。英語は最初おもしろそうと思うけど、やってみたいという意欲が持てる子が摂津市は少ないのかなと思います。英語は日常的に使わないじゃないですか、将来外国に行きたいとか夢を持っていたりとか、英語ができたらかっこいいとかという思いがないと、だんだんしんどくなってきたら、モチベーションが下がりやすい。理科も、虫とかを見るのは最初は楽しいんだけど、理科そのものに対する興味関心が薄いと、だんだんしんどくなってくる。そこがもう少し興味関心が持てる仕掛けが必要なのかなと思います。そうすると少ししんどくても子どもは取り組んでいくと思います。

今回の調査結果で、田中参事の話聞いて理解はしたのですが、表面と裏面のつながりがわかりにくく、2年生と4年生は成績がよかったけど、裏面を見ると、特に理由があったわけではなく、成績が良かった理由は、理科ではしっかりと実験をやったところが良くて、算数は基礎基本を取り組んだところが良かったということですね。そのようなことを裏面に記載しないと裏面の意味がないかなと思いました。やっぱり学習習慣は大事だなと思いますが、4年生は帰っても勉強しないけど、成績がいいとなると整合性がなく、そうではないのかなとか色々と思いました。

榎委員

個人的な経験で、私の1年生の娘のアンケートを見たのですが、宿題の直しを「勉強」と認識していなかった事例があります。4年生の結果では、帰っても勉強していないと結果ではなっていますが、必ずしもそうではないのかもしれないと思っていただければと思います。

教育長

それは衝撃的ですが、興味深い視点です。アンケートに対して子どもたちにも直接聞いてみてもおもしろいかもしれません。

他に何かご意見・ご質問等はございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。報告事項(4)「令和6年度全国

体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について」、教育支援課から説明をお願いします。

教育支援課長

[令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について説明]

教育長

裏面の説明の中でありましたが、「保健体育の授業は楽しいですか」という数値ですが、これと「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか」という問いについては相関があると思います。これは全国も本市もそうだと思いますが、特に中学校の体育が好きですかという問いに対しては全国と比較しても低い。なぜ体育が好きではないのかという理由を知りたいと思いました。スポーツが嫌いだとか、体を動かすことが嫌いだということと一致しているかはわかりませんが、他のアンケート調査にも出てきますが、好きと嫌いには色々な理由があるわけですが、その理由を集約できる方法がないかなと思っています。体育の授業が嫌いな子どもたちの意見というのを実際に聞けるそんな場面を設定してほしいなと思います。

大矢委員

標記の仕方ですが、「摂津市」と書いていたり、「市町村」となっている箇所があるので修正をお願いいたします。

教育長

他に何かご意見・ご質問等はございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。報告事項（5）「令和6年度2月末までの問題行動等報告について」、学校教育課から説明をお願いします。

学校教育課参事  
（教育指導担当）

[令和6年度2月末までの問題行動等報告について説明]

教育長

説明が終わりました。何かご意見・ご質問等はございますか。

大矢委員

5年生になると思春期に入るのか、そこで壁をうまく乗り越えられていないのかなと思います。

学校教育課参事  
(教育指導担当)

5・6年生になると仲間意識を強く持ちますし、仲間意識を持つことにより、相手は自分のことをどう思っているのだろうかとか、逆に仲良くなりたいけど、複雑な気持ちから適切な行動をとれずに問題行動に至ってしまうのではないかと、学力面も影響があるのかななど両面から分析をしています。

大矢委員

全国的に子どもたちは5年生ぐらいで変わってくる、相手のことを考えたり、相手にどう思われるのかとかを考えはじめる。それは普通のことなので、これをどう育てていくかということですが、これは摂津市だけではなく、全国的な傾向であるのであれば、成長に必要な過程で、この過程を経て大きくなって欲しいと思います。

教育長

3・4年生ぐらいから、子どもたちの中でも関係性については変化が見られはじめます。ただ、その時はまだ先生の方で抑えられる年齢で、影響は少ないのですが、その溜まったものが実際に表面化しはじめるのが5年生ぐらいからかなと思います。6年間の担任配置を考えた時に、3・4年生の配置がうまくできているのか、5・6年生で表面化する問題の背景にあるのではと思います。

他に何かご意見・ご質問等がございますか。ご意見・ご質問等が無いようなので、次に進みます。報告事項(7)「各課事業日程報告について」、教育政策課から説明をお願いします。

教育政策課長

[各課事業日程報告について説明]

教育長

説明が終わりました。ご意見・ご質問等がございますか。ご質問等が無いようなので、秘密会以外の審議につきましてはすべて終了いたしました。会議の始めにお諮りしましたとおり、ここで暫時休憩をとり、秘密会として再開いたします。関係者以外の方はこれで終了です。ご苦勞様でした。では、暫時休憩します。

《暫時休憩》

教育長

それでは秘密会として再開します。

まず、報告事項（7）「令和6年度2月までの問題行動等具体的事案及び追跡報告について」、学校教育課から説明をお願いします。

【以下、秘密会のため削除】

教育長

これにて秘密会を解きます。

では、本日の案件は全て終了いたしました。

これをもちまして、本日の定例教育委員会議を終了いたします。  
ご苦勞様でした。